

(行政報告)

行財政改革方針の策定について

総合政策部

市では、厳しい財政状況の中、今後の財政基盤を確立させ、市の発展において重要となる事業を着実に実施し、将来にわたり持続可能な行財政運営を行っていくため、行財政改革の取組を進めているところです。

行財政改革の推進に当たりましては、庁内で検討を重ねるとともに市議会と協議を行い、この度、行財政改革推進の指針となる「行財政改革方針」を策定いたしました。

本方針につきましては、「歳出削減」、「事務執行体制の見直し」及び「歳入確保」を3つの柱とし、職員一人一人がこの3つの柱を踏まえた意識改革を行い、財政の健全性の維持に向け、予算編成と一体となり、スピード感を持って取組を進めていくこととしております。

また、実施目標として、「実質収支黒字の堅持」、「適正な財政調整基金残高の確保」、「実質公債費比率の堅持」及び「経常収支比率の堅持」の4つを掲げております。

今後も、市民の皆様が将来にわたり安心して暮らせるまちづくりを推進するため、本方針に基づき、行財政改革に取り組んでまいります。